

「山口徳地フェスティバル in 国立山口徳地青少年自然の家」

平成27年10月31日(土)～11月1日(日)

【ねらい】 子どもやご家族、地域の方々を対象に、徳地地域の方々と連携して事業実施すること及び「体験の風をおこそう」運動の啓発をすることにより、徳地地域の活性化並びに本所の教育機能や役割等の理解促進を図る。

【参加者】 親子等 58名

【プログラムの内容】 **10月31日(土) 国立山口徳地青少年自然の家**

- 14:00～ カブトムシゆかりさんの昆虫教室
- 15:00～ みんなでよさこい【山口県立大学よさこい部奄美連合萩組】
- 19:00～ 天体観察会「星をみる会」
- 20:00～ 森の音楽会【山口ウインドオーケストラ】

11月1日(日) 徳地山村開発センター及び周辺

- 12:20～ カブトムシゆかりさんの昆虫教室
- 13:30～ 紙トンボづくり

※11月2日(月) 防府市内の幼稚園・保育園3園

出張カブトムシゆかりさんの昆虫教室

【カブトムシゆかりさん】



【概要】 講師として、タレントのカブトムシゆかりさんをお招きし、虫の本の読み聞かせ及び昆虫教室を行った。子どもたちは、カブトムシゆかりさんの読み聞かせを行儀良く聞き、本の中にどんな虫が出てきたかを聞かれた際に元気よく手を上げて答える姿が見られた。また昆虫教室ではカブトムシゆかりさんのわかりやすい説明で、子どもたちは虫についての理解が深まっているようであった。なお、その後のプログラム「みんなでよさこい!」、「天体観察会」及び「森の音楽会」にもカブトムシゆかりさんが参加され子どもたちとの交流を深めていた。

11月1日(日)には、地元のイベント山口市徳地フェスティバルにおいてもカブトムシゆかりさんの昆虫教室及び紙トンボの製作を、11月2日(月)には防府市内の3つの幼稚園・保育園で出張昆虫教室を実施した。参加した子どもたちはカブトムシゆかりさんの虫の話に魅了されているようであった。



絵本の読み聞かせ



昆虫教室の様子



みんなでよさこい!に参加



徳地フェスティバルでの昆虫教室



紙トンボづくりでの交流



子どもとの記念写真

【参加者の声】

○ カブちゃんかわいかった。 ○ 虫のクイズが楽しかった。 ○ おもちゃをもらってうれしかった。

【成果】

○ カブトムシゆかりさんは平成27年10月31日(土)～平成27年11月2日(月)の2泊3日で活動した。3日間で子どもたちを含め672名の方と昆虫教室等で交流を行い、どの会場においても好評を得ていた。

【課題】

○ タレントさんを起用した事業であったが、この度は報道機関の取材がなかった。報道機関の取材をいかに受けもらえるかが課題である。

【今後の展望】

○ 地域とのつながりをもっと意識した運営をしていく。